

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-306714
 (43)Date of publication of application : 02.11.2001

(51)Int.Cl. G06F 17/60
 G06F 17/30

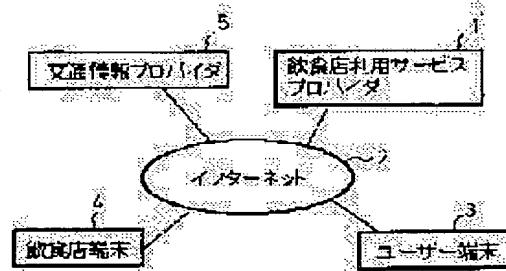
(21)Application number : 2000-115523 (71)Applicant : NEC SAITAMA LTD
 (22)Date of filing : 17.04.2000 (72)Inventor : YASHIRO YUICHI

(54) RESTAURANT UTILIZING METHOD UTILIZING INTERNET

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a restaurant utilizing method utilizing the Internet, with which it is not necessary for a user to visit a restaurant to confirm dishes, wait time or possibility of parking, convenience is improved and improvement in an advertising effect, the reduction of vacant seat time and the increase of sales can be expected for the restaurant.

SOLUTION: When a user accesses the restaurant utilization service provider 1 from a user terminal 3 via the Internet 2, the information of a menu and the summary of the restaurant is displayed from the restaurant utilization service provider 1 to the user terminal 3 and the user designates the desired restaurant to know details out of these displayed contents and acquires the details of required attached information by designating the specified restaurant and the present position of the user out of detailed information provided by the restaurant. On the basis of this attached information, the user determines the restaurant and transmits the reservation information of dishes via the Internet to a restaurant terminal 4. After the summary is completely received from the restaurant terminal, acceptance data are transmitted to the user and the user confirms the acceptance data.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 15.03.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 23.01.2004

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-306714

(P2001-306714A)

(43)公開日 平成13年11月2日(2001.11.2)

(51)Int.Cl.⁷
G 0 6 F 17/60
17/30
1 3 2
1 2 0
3 2 2
1 1 0
1 7 0

識別記号
1 3 2
1 2 0
3 2 2
1 1 0
1 7 0

F I
G 0 6 F 17/60
17/30

テマコード(参考)
1 3 2 5 B 0 4 9
1 2 0 5 B 0 7 5
3 2 2
1 1 0 F
1 7 0 Z

審査請求 有 請求項の数36 OL (全 8 頁)

(21)出願番号 特願2000-115523(P2000-115523)
(22)出願日 平成12年4月17日(2000.4.17)

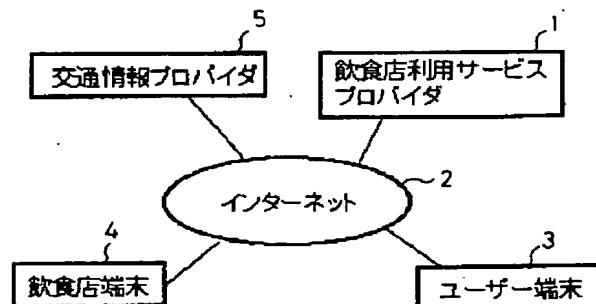
(71)出願人 390010179
埼玉日本電気株式会社
埼玉県児玉郡神川町大字元原字豊原300番
18
(72)発明者 矢代 雄一
埼玉県児玉郡神川町大字元原字豊原300番
18 埼玉日本電気株式会社内
(74)代理人 100089875
弁理士 野田 茂
F ターム(参考) 5B049 AA02 AA06 BB55 CC06 EE05
FF01 GG02
5B075 ND20 PP03 PP13 PQ02 PQ05
UU14

(54)【発明の名称】 インターネットを利用した飲食店利用方法

(57)【要約】

【課題】 ユーザは飲食店に出向いて料理、待ち時間、駐車の可否などの確認が不要で、利便性が向上し、飲食店は宣伝効果の向上、空席時間の削減、売上高増加を期すインターネットを利用した飲食店利用法を提供すること。

【解決手段】 ユーザがユーザ端末3からインターネット2経由で飲食店利用サービスプロバイダ1にアクセスすると、飲食店利用サービスプロバイダ1からメニューと飲食店の概要の情報をユーザ端末3に表示し、ユーザはこの表示内容から詳細を知りたい飲食店を指定して、飲食店の提供する詳細情報から特定の飲食店とユーザの現在位置などを指定して必要付帯情報の詳細を入手し、ユーザはこの付帯情報を基に飲食店を決定し、料理をインターネット経由で飲食店端末4に予約情報を送信し、飲食店端末から要約受付完了後、ユーザに受付データを送信し、ユーザが受付データの確認を行う。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 飲食店利用サービスプロバイダに対してユーザがユーザ端末によりインターネット経由で飲食店利用サービスを要求すると、上記飲食店利用サービスプロバイダからユーザ端末にメニュー分類およびユーザから飲食店までの経路などの交通情報を含むサービス地区分類を送信する第1ステップと、上記ユーザが上記メニュー分類および上記サービス地区分類から詳細を知りたい飲食店を指定して飲食店の提供する詳細情報から特定の飲食店とユーザの現在位置などを指定し、かつ必要とする付帯情報名を選択して付帯情報の詳細を入手する第2ステップと、上記ユーザが入手した付帯情報を基に飲食店を決定して料理を上記インターネット経由で飲食店端末に予約情報として送信すると、上記飲食店端末から予約受付完了後、上記ユーザに受付データを送信することにより、上記ユーザが受付データの確認を行う第3ステップと、を備えることを特徴とするインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項2】 上記第2ステップは、上記ユーザが上記メニュー分類および上記サービス地区分類から所望のメニュー分類とサービス地区分類を選択して上記飲食店利用サービスプロバイダに送信する第1手順と、上記選択されたメニュー分類とサービス地区分類に適合するメニューの概要の情報と飲食店の概要の情報を上記飲食店利用サービスプロバイダから上記ユーザ端末に送信してユーザ端末に一覧表示させる第2手順と、上記ユーザ端末に表示された上記メニューの概要情報と飲食店の概要の情報から上記ユーザは詳細を知りたい飲食店を指定して飲食店の提供する詳細情報から特定の飲食店とユーザの現在位置などを指定する第3手順と、上記ユーザが必要とする付帯情報名を選択して付帯情報の詳細を入手する第4手順とを含むことを特徴とする請求項1記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項3】 上記飲食店の決定と上記料理の予約は、上記ユーザ端末上の予約機能ボタンを上記ユーザが操作することにより上記ユーザ端末の表示手段に表示される予約情報記入欄に料理名称、飲食開始希望時刻、人数、ユーザ名を上記ユーザにより入力して上記飲食店端末に送信することにより行われることを特徴とする請求項1記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項4】 上記飲食店の決定と上記料理の予約は、上記ユーザ端末上の予約機能ボタンを上記ユーザが操作することにより上記ユーザ端末の表示手段に表示される予約情報記入欄に上記ユーザが料理名称、飲食開始希望時刻、人数、ユーザ名を上記ユーザにより入力して上記飲食店端末に送信することにより行われることを特徴とする請求項1記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項5】 上記飲食店端末から上記ユーザに送信す

る受付データは、受付番号、店名、ユーザ名、人数、予約料理名、受付時点から予定待機時間情報を含むことを特徴とする請求項1記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項6】 上記サービス地区分類は、交通情報プロバイダから上記ユーザ端末に送信されることを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項7】 上記ユーザは、原則として会員制であることを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項8】 上記ユーザは、会員制および非会員が混在することを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項9】 上記ユーザは、非会員の場合には上記経路などの交通情報を示す地図上の配信を不可能として上記飲食店利用サービスプロバイダの利用ごとにアクセスすることを特徴とする請求項8記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項10】 上記ユーザ端末は、固定型端末または移動型端末であることを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項11】 上記ユーザは、決定した飲食店に移動体により出向く際に移動型端末を使用して受付番号を入力し、ユーザの現在位置を地図上で指定することにより移動型端末にユーザの現在位置から上記決定した飲食店までの経路を地図上で表示することを特徴とする請求項10記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項12】 上記移動型端末にユーザの現在位置から上記決定した飲食店までの経路を地図上での表示は、上記飲食店利用サービスプロバイダを利用するユーザのサービス利用量に応じて提供されるオプションであることを特徴とする請求項11記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項13】 上記ユーザは、決定した飲食店に自動車により出向く際に駐車場の駐車場情報の詳細情報を上記移動型端末に送信および表示することを特徴とする請求項11記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項14】 上記駐車場情報は、道路と、この道路との接続位置と、進入方向と、空車位置の情報を含むことを特徴とする請求項13記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項15】 上記駐車場情報は、上記飲食店利用サービスプロバイダを利用するユーザのサービス利用量に応じて提供されるオプションであることを特徴とする請求項12記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項16】 上記駐車場情報は、上記ユーザにより上記決定した飲食店を指定した時点で上記決定した飲食

店により無料であることが上記ユーザ端末に表示されることを特徴とする請求項13記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項17】 上記駐車場情報は、上記ユーザにより上記決定した飲食店を指定した時点で上記決定した飲食店により上記駐車場情報の情報料に関して上記ユーザ自身により支払うことが上記ユーザ端末に表示されることを特徴とする請求項13記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項18】 上記駐車場情報の情報料は、上記ユーザにより上記飲食店利用サービスプロバイダの利用申込み時に指定することにより、クレジットカード、ICカード、デビットカード、電話料金に含んでユーザが指定するコンビニエンスストアなどの現金支払い、銀行振込用紙による支払い、現金送金による支払いのいずれか1つを選択して支払うことを特徴とする請求項17記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項19】 上記メニュー分類は、和食、洋食、中華料理を含むことを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項20】 上記飲食店は、割引適用可能であることを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項21】 上記飲食店の提供する詳細情報は、料理の名称、料理の写真、献立、料金、所在場所、特徴、店頭と店内のイラストあるいは写真を含むことを特徴とする請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項22】 上記付帯情報は、上記ユーザが指定した該当飲食店、ユーザの現在位置までの経路、上記経路による距離、上記経路上の交通渋滞情報、交通規制情報、駐車場の有無、駐車場の位置、駐車場の入口、特別な記事の各情報と経路特有の情報を含むことを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項23】 上記特別な記事は、該当飲食店の宣伝内容、該当飲食店の近隣状況の記事を含むことを特徴とする請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項24】 上記経路は、最短距離、次ぎに短い距離の選択可能であることを特徴とする請求項22記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項25】 上記特別な記事は、該当飲食店の宣伝内容、該当飲食店の近隣状況の記事を含むことを特徴とする請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項26】 上記経路特有の情報は、道路幅、規制速度、一方通行方向区間、工事区間の各情報を含むことを特徴とする請求項22記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項27】 上記ユーザの現在位置は、最寄の駅を上記ユーザにより指定されることを特徴とする請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項28】 上記ユーザ端末は、上記ユーザにより指定した飲食開始希望時刻、人数、料理名などの予約変更時またはキャンセルの場合に、変更情報を上記決定した飲食店に送信すると、上記決定した飲食店から新たな受付情報を受信して表示手段に表示することを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項29】 上記ユーザは、上記予約変更あるいは上記キャンセルの場合に上記予約した飲食店に対して変更料が課金されるか、あるいはキャンセル料が課金されることを特徴とする請求項1記載または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項30】 上記ユーザによる上記予約変更あるいは上記キャンセルに対する迷惑料の課金の支払いは、上記ユーザにより上記飲食店利用サービスプロバイダの利用申込み時に指定することにより、クレジットカード、

ICカード、デビットカード、電話料金に含んでユーザが指定するコンビニエンスストアなどの現金支払い、銀行振込用紙による支払い、現金送金による支払いのいずれか1つを選択して支払うことを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項31】 上記ユーザは、上記決定した飲食店側の事情により飲食開始時刻の変更を行った場合の迷惑料とこの変更に伴って上記ユーザが予約をキャンセルした場合の料金に関する詳細内容は各飲食店の飲食サービス利用約款により定められて上記ユーザが常時該当する飲食店を指定して上記ユーザ端末の表示手段により確認可能であることを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項32】 上記ユーザにより予約を受けた飲食店は、予約変更を行う場合に予約を受けた飲食店から変更情報を上記ユーザに送信することを特徴とする請求項1または請求項2記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項33】 上記飲食店利用サービスプロバイダは、上記ユーザから徴収する情報使用料、上記飲食店から徴収するサービス料、宣伝料などを収入源として運営することを特徴とする請求項1～32のいずれか1項に記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項34】 上記交通情報は、上記飲食店利用サービスプロバイダ自身から上記ユーザに提供することを特徴とする請求項1～32のいずれか1項に記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【請求項35】 上記ユーザにより指定された飲食店は、1つまたは複数であることを特徴とする請求項1～32のいずれか1項に記載のインターネットを利用した

飲食店利用方法。

【請求項36】 上記ユーザ端末は、表示手段に表示された表示内容をプリントアウトすることを特徴とする請求項1～32のいずれか1項に記載のインターネットを利用した飲食店利用方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 この発明は、飲食店利用者（以下「ユーザ」と略称する）が、インターネットを利用し、飲食店の料理などのメニュー、飲食店の所在場所、空席状況・待機時間、店までの経路、交通状況、駐車場位置・空車状況などを確認し、予約を行うことができるようとしたインターネットを利用した飲食店利用方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の飲食店の利用は、ユーザが飲食店に直接出向くか、電話などで予約してから指定時間に出向くという方法がとられていた。従来の飲食店利用方法のうち、過去に利用したことのない飲食店に対してユーザにとっては、飲食店に電話で聞く程度である。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 したがって、飲食店に電話で問い合わせても、電話の内容によっては、どんな料理があるか、好みに合う料理か、どんな構えの飲食店か、どんな特徴のある飲食店かといった情報の詳細が分からず、結局、行ってみて初めてわかるということが多かった。また、自動車などで飲食店に行く場合、交通情報が分からず、渋滞などにより大幅に到着時刻がずれてしまうといった不都合を生じるという課題がある。さらに、客の疎密（多くの客が押しかける時間帯と、空いている時間）が多く、待たされることが多いという利便性に欠けるという課題もあった。

【0004】 一方、飲食店側にとっては、直接飲食店に来て注文をとる客が多いため、客の疎密が多く、営業時間のトータルとしては空席の時間が多く、売上が一定以上がらないという課題もある。

【0005】 この発明は、上記従来の課題を解決するためになされたもので、ユーザ側にとっては、料理店に出向いて料理などを確認したり、長時間の待ち合わせをしたり、駐車不可のために他の店に変更したり、交通状況によって大きく到着時刻がずれるといった不都合を解消することができるとともに、飲食店側にとっては、情報提供による宣伝効果の向上と、予約数の増加と、空席時間の削減可能を期すことができ、売上向上につながるインターネットを利用した飲食店利用方法を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するために、この発明のインターネットを利用した飲食店利用方法は、飲食店利用サービスプロバイダに対してユーザが

ユーザ端末によりインターネット経由で飲食店利用サービスを要求すると、上記飲食店利用サービスプロバイダからユーザ端末にメニュー分類およびユーザから飲食店までの経路などの交通情報を含むサービス地区分類を送信する第1ステップと、上記ユーザが上記メニュー分類および上記サービス地区分類から詳細を知りたい飲食店を指定して飲食店の提供する詳細情報から特定の飲食店とユーザの現在位置などを指定し、かつ必要とする付帯情報名を選択して付帯情報の詳細を入手する第2ステップと、上記ユーザが入手した付帯情報を基に飲食店を決定して料理を上記インターネット経由で飲食店端末に予約情報として送信すると、上記飲食店端末から予約受付完了後、上記ユーザに受付データを送信することにより、上記ユーザが受付データの確認を行う第3ステップとを備えることを特徴とする。

【0007】 そのため、ユーザがユーザ端末によりインターネット経由で飲食店利用サービスプロバイダに対して飲食店利用サービスを要求すると、飲食店利用サービスプロバイダからメニュー分類とサービス地区分類がユーザに送信される。ユーザがこのメニュー分類とサービス地区分類から詳細を知りたい飲食店を指定して飲食店の提供する詳細情報から特定の飲食店とユーザの現在位置などを指定して、必要とする付帯情報名を選択することにより、付帯情報の詳細を入手する。この入手した付帯情報を基に、ユーザは飲食店を決定し、料理をインターネットを通して飲食店端末に予約情報として送信する。飲食店端末はこの予約情報の受付を完了すると飲食店端末からユーザに受付データを送信することにより、ユーザは受付データの確認を行うようにしたので、ユーザは、料理店に出向いて料理などを確認、長時間の待ち合わせ、駐車不可のために他店への変更、交通状況による到着時刻の遅延などの不都合や不便性を解消することができるとともに、飲食店は情報提供による宣伝効果の向上と、予約数の増加と、空席時間の削減可能と、売上向上が可能になる。

【0008】

【発明の実施の形態】 次ぎに、この発明によるインターネットを利用した飲食店利用方法の実施の形態について図面を参照して説明する。図1はこの発明の第1実施の形態が適用されるインターネットを利用した飲食店利用システムのシステム構成を示すブロック図である。この図1において、飲食店利用サービスプロバイダ1は、ユーザから徴収する情報使用料と、飲食店（図示せず）から徴収するサービス料、宣伝料などの収入により運営するようしている。

【0009】 このインターネット2を利用した飲食店利用システムでは、飲食店利用サービスプロバイダ1が使用するコンピュータシステム（図示せず）と、ユーザが使用するユーザ端末3と、飲食店が使用する飲食店端末4と、交通情報プロバイダ5が使用するコンピュータシ

7
ステム（図示せず）とがインターネット2に接続されている。交通情報プロバイダ5は、経路情報などの交通情報を飲食店利用サービス・プロバイダ1に提供する。飲食店は、飲食店利用サービスプロバイダ1に対して料理などの情報を提供する。飲食店利用サービスプロバイダ1は、ユーザの認証、ユーザに対する情報提供、課金、交通情報プロバイダ5や飲食店との情報授受、料金支払いなどを行う。

【0010】次ぎに、図1に示したインターネットを利用した飲食店利用システムに適用されるこの発明による第1実施の形態の動作について、図2のフローチャートに沿って説明する。このインターネットを利用した飲食店利用システム（以下、本システムという）によるサービスは原則として会員制で運用されるが、非会員でも利用可能とし、両者はこのサービスを利用して提供される1回当たりの情報料・情報料の支払い方法、飲食店利用料（割引制度の適用可否）・キャンセル料などが異なる。

【0011】このサービスでは飲食店の所在場所、ユーザの所在場所、飲食店からユーザまでの経路情報などを示す地図がこのサービスを提供する本システムから送信され、ユーザ端末3に表示できる。会員の場合、この地図情報は適宜、本システムにアクセスするか、自動配信により更新できる。この地図情報はユーザ端末3に取り込んでおく（データ記録媒体に保管する）ことができ、飲食店の利用時ごとにこの地図情報を伝送することが不要となり、情報伝送時間の短縮化を図ることができる。また、非会員の場合は、上記地図の自動配信はできず、利用の度にまたは別の機会に適宜本システムにアクセスして要求する。

【0012】まず、図2に示すように、飲食店利用サービスプロバイダ1に対して、和食、洋食、中華料理などのメニュー分類、料理の名称、料金などのメニューの概要、飲食店の所在場所、飲食店の特徴、飲食店からユーザまでの経路情報、などの飲食店を利用するため必要な各種情報がステップA1で各飲食店から提供されている。飲食店利用サービスプロバイダ1は各飲食店からこれらの情報が提供されることにより、各飲食店の各情報をデータベース化しておく（ステップA2）。

【0013】この状態で、ユーザはユーザ端末3（固定または移動型の端末）を使用することにより、本システムに対し、インターネット2を経由して飲食店利用サービスプロバイダ1にアクセスすることにより、飲食店利用サービスを要求する（ステップA3）。このユーザのサービス提供要求により、飲食店利用サービスプロバイダ1はユーザからのサービス提供要求と、飲食店利用サービスプロバイダ1によりデータベース化した各飲食店の各種情報との照合を行う（ステップA4）。

【0014】飲食店利用サービスプロバイダ1はこの照合の結果により、和食、洋食、中華料理などのメニュー

分類と、「東京都港区」、「渋谷区」などサービス地区分類の情報をインターネット2を通して、ユーザ端末3に送信し（ステップA5）、ユーザ端末3の表示手段（図示せず）に表示する（ステップA6）。ユーザは、ユーザ端末3の表示手段に表示されたメニュー分類の情報と、サービス地区分類の情報から所望のものを1つまたは複数選択して、その選択した情報をインターネット2経由で飲食店利用サービスプロバイダ1に送信する。これにより、飲食店利用サービスプロバイダ1はユーザ

10 端末3から入力した条件に合う飲食店の提供メニューの概要（料理など名称、料金）、飲食店の所在場所、飲食店の特徴などの情報がインターネット2経由でユーザ端末3に送信され、ユーザ端末に一覧表などで表示される。

【0015】次に、ユーザはユーザ端末3の表示手段に表示された一覧表を見ながら飲食店の中から、さらに飲食店を絞り込むため、詳細を知りたい飲食店の1つまたは複数をユーザ端末3上で指定することにより、該当する飲食店の提供メニューの詳細（料理など名称、料理などの写真、献立、料金など）、店の所在場所、特徴、店構え（店頭・店内写真（またはイラスト））などの一部またはすべて（提供する店によって異なる）が表示される。ユーザは必要に応じ、この表示内容をプリントアウトすることもできる。ユーザは詳細を知りたい飲食店の1つまたは複数のそれぞれごとに必要なだけ上記の操作を繰返し、必要な情報を必要なだけ得ることができる。

【0016】次に、ユーザはある特定の飲食店およびユーザの現在位置（または最寄の駅などのわかり易い建物）などを指定し、かつ、必要とする付帯情報名を選択することにより、1つまたは複数の付帯情報の詳細入手することができる。この付帯情報とは、ユーザが指定した該当する飲食店およびユーザの現在位置などまでの経路（最短経路、次に短い経路などを選択可能）、該当する経路による距離、該当する経路上の交通渋滞情報・交通規制情報、駐車場の有無・位置・入り口、特別な記事（該当飲食店のPR内容、該当飲食店近隣の状況など）がある場合はその情報などであり、これらの情報は交通情報プロバイダ5から交通データの送信を行うことにより（ステップA7）、ユーザ端末3が交通データの

20 入手を行う（ステップA8）。なお、経路特有の情報（例として、道路幅、規制速度、一方通行方向・区間、工事区間など）は、地図上の道路を指定することによりユーザ端末3上に表示される。

【0017】次に、ユーザは上記情報を基に1つの飲食店を決定し、料理を予約することができる。この場合、ユーザはユーザ端末3上の予約機能ボタンを指定する。これにより、ユーザ端末3上に料理など名称、飲食開始希望時刻、人数（必要に応じ、大人、子供の別）、ユーザ名、連絡先（電話、電子メールなど）などの予約情報記入欄がユーザ端末3に表示され、ユーザはこの予約情

40 50 况の結果により、和食、洋食、中華料理などのメニュー

報記入欄に必要事項を入力し、インターネット2経由で飲食店に飲食店の決定と予約オーダーの情報を送信する（ステップA9）。

【0018】この飲食店の決定と予約オーダーの情報を飲食店が受け付け（ステップA10）、飲食店がユーザからの予約の受付を完了した後、飲食店は受付番号、店名、ユーザ名、人数、予約料理などの名、受付時点からの予定待機時間情報などの受付データをユーザ端末3に送信して（ステップA11）、予約が完了する。この受付データをユーザ端末3が受信して、ユーザ端末3の表示手段に受付データの内容が表示されると、ユーザはこの表示内を視認することにより、受付データの確認を行う（ステップA12）。

【0019】次ぎに、ユーザが指定した飲食開始希望時刻、人数、料理名などに変更の必要性が発生した場合およびキャンセルの場合の動作について、図3のフローチャートに沿って説明する。この場合、図2のフローチャートにおいて、ステップA12でユーザが飲食店からの受付データの確認をした後に、ユーザが飲食店に対して予約変更を行う場合である。そこで、ユーザが予約の変更の必要性が生じると、処理手順が図2のフローチャートから図3のフローチャートに処理手順が移行する。

【0020】この図3のフローチャートに示すように、ユーザの予約変更が発生すると（ステップA13）、上述のように、ユーザが指定した飲食開始希望時刻、人数、料理名などに変更の必要性が発生した場合、およびキャンセルの場合には、ユーザはユーザ端末3から予約済みの飲食店に対して変更情報を送信することができる（ステップA14）。この変更情報を該当する飲食店が受信して、この変更情報を受け付けると（ステップA15）、この該当する飲食店から変更を受け付けたことを知らせるための新たな変更受付データをユーザ端末3に送信する（ステップA16）。ただし、該当する飲食店ごとに異なる。

【0021】この変更受付データの送信により、ユーザ端末3の表示手段には、変更受付データが表示され、この表示内容からユーザは該当する飲食店による予約の変更あるいはキャンセルを受け付けたことを確認することができる（ステップA17）。このようなユーザの予約の変更、あるいはキャンセルを行うことにより、該当する飲食店は、ユーザによる先の予約により当然に売上金の計上見込みが不可能になるとともに、その予約による準備費用が損失になる。そこで、予約変更や、キャンセルに対して、該当する飲食店が予約したユーザに対して損害賠償としての課料を課す必要が生じことがある。

【0022】この場合、ユーザに対して、変更料、キャンセル料が必要となる場合がある。ただし、現在時刻から飲食開始時刻までの時間がある一定以上の場合は不要とする場合もあり、飲食店によって異なる。逆に、飲食店側の事情により飲食開始時刻が大きく変わること可能性が

発生した場合は、その変更情報が飲食店よりユーザに送信され、ユーザ端末3に表示される。また、ユーザ側が飲食店にアクセスして飲食店側の変更情報の有無および変更情報を確認することができる。ただし、この機能の有無は該当飲食店ごとに異なる。

【0023】最後に、自動車や電車などの移動体を利用してユーザが該当する飲食店に向かう場合、ユーザがユーザ端末3として移動端末を使用する場合は、受付番号を入力し、ユーザの現在位置を地図上で指定することにより、ユーザ端末3上に、ユーザ位置から該当する飲食店までの経路が地図上で表示できる。また、ユーザが該当飲食店に接近した場合、駐車場がある場合はその入り口の詳細情報（道路との接続位置、進入方向、空車位置などであり、これらを総称して、以下、「駐車場情報」という）がユーザ端末3の表示手段に送信され、表示できる。

【0024】ただし、この駐車場情報の有無は該当飲食店により異なる。なお、これらの交通および駐車場関係の情報はサービス利用料に応じて提供されるオプション情報である。

【0025】上記のユーザ端末に送信される駐車場情報は、該当飲食店により無料の場合と、ユーザ自身が支払う場合があり、その区別および情報料は該当飲食店を指定した時店でユーザ端末3の表示手段に表示できる。情報料の支払方法は、このサービス利用申込時に指定することにより、クレジットカード・ICカード・デビットカードなどによる支払い、電話料金に含んで支払い、ユーザが指定したコンビニエンスストアなどでの現金支払い、銀行振込用紙による支払い、現金送金などが選択できる。

【0026】また、ユーザの都合で行った料理などの変更およびキャンセルなどについての料金は、変更情報を送信する時点で該当飲食店から送信され、確認することができる。そのキャンセル料金の支払いは、上記情報料の支払い同様の方法が選択できる。上記のユーザ側事情による予約変更、および該当飲食店側の事情により飲食開始時刻の変更を行った場合の迷惑料、これに伴うキャンセルの場合の料金などの詳細は各飲食店の飲食サービス利用約款により定められ、ユーザはいつでも該当飲食店を指定し、ユーザ端末に表示して確認することができる。

【0027】このように、第1実施の形態では、ユーザがインターネット2を利用して飲食店の料理などのメニュー、飲食店の所在場所、空席状況、待機時間、飲食店までの経路、交通状況、駐車場位置、空車状況などの駐車情報を確認して予約を行うようにしたので、ユーザにとっては、飲食店に出向いて料理などの確認、長時間の待機、駐車不可による他店に変更、交通状況により時刻するなどに不都合や不便さがなくなるとともに、飲食店側にとおては、情報提供による宣伝効果の向上、予約率

向上による空席時間の削減化が可能となり、売上額の向上が期待できることになる。

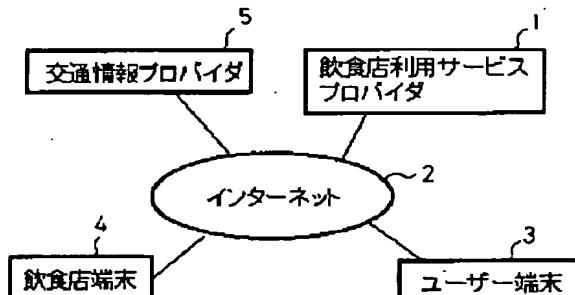
【0028】次ぎに、この発明の他の実施の形態について説明する。図4はこの発明の第2実施の形態が適用される飲食店利用システムのシステム構成を示すブロック図である。この図4で、図1で示した示した交通情報プロバイダ5に代えて交通情報データベースが使用されている。この交通情報データベース6には、ユーザが該当する飲食店に出向くまでの経路情報などの交通情報が記憶されており、飲食店利用サービスプロバイダ1にこの交通情報データベース6から交通情報が提供されるようになっている。図4の飲食店利用システムのシステム構成のその他の部分は図1と同じである。

【0029】このように、飲食店利用サービスプロバイダに交通情報データベース6から交通情報が提供されることにより、ユーザがユーザ端末3を使用して飲食店利用サービスプロバイダ1にアクセスして飲食店利用サービスを要求すると、飲食店利用サービスプロバイダ1は経路情報を含む交通情報、上記メニュー分類、上記サービス地区分類などをユーザに送信する。その他の動作については、上記第1実施の形態と同様である。

【0030】

【発明の効果】以上のように、この発明によれば、ユーザがユーザ端末によりインターネット経由で飲食店利用サービスプロバイダに対して飲食店利用サービスを要求すると、飲食店利用サービスプロバイダからメニュー分類とサービス地区分類がユーザに送信され、ユーザがこのメニュー分類とサービス地区分類から詳細を知りたい飲食店を指定して飲食店の提供する詳細情報から特定の*

【図1】



*飲食店とユーザの現在位置などを指定して、入手した付帯情報を基に、ユーザは飲食店を決定し、料理を飲食店端末に予約情報として送信することにより、飲食店端末はこの予約情報の受付を完了して飲食店端末からユーザに受付データを送信して、ユーザは受付データの確認を行うようにしたので、ユーザ側にとっては、料理店に向いて料理などを確認、長時間の待ち合わせ、駐車不可のために他店への変更、交通状況による到着時刻の遅延などの不都合や不便性を解消することができ、飲食店側にとっては、情報提供による宣伝効果の向上と、予約数の増加と、空席時間の削減可能と、売上向上が可能になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明によるインターネットを利用した飲食店利用方法の第1実施の形態を適用する飲食店利用システムのシステム構成を示すブロック図である。

【図2】この発明によるインターネットを利用した飲食店利用方法の第1実施の形態の動作を説明するためのフローチャートである。

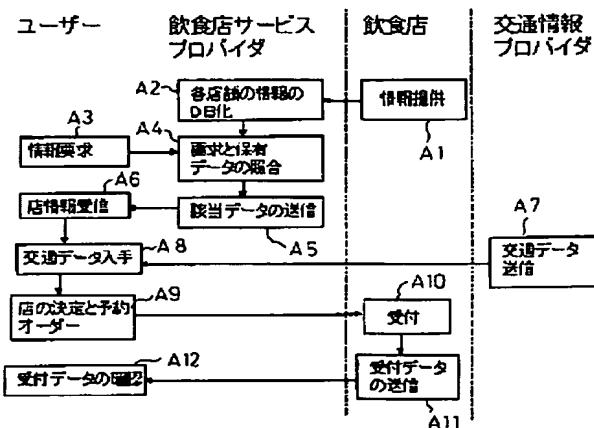
【図3】この発明によるインターネットを利用した飲食店利用方法の第1実施の形態におけるユーザが予約変更する場合の処理手順を示すフローチャートである。

【図4】この発明によるインターネットを利用した飲食店利用方法の第2実施の形態を適用する飲食店利用システムのシステム構成を示すブロック図である。

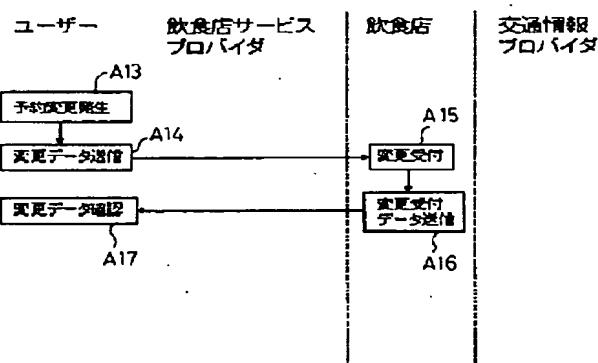
【符号の説明】

1……飲食店利用サービスプロバイダ、2……インターネット、3……ユーザ、4……飲食店端末、5……交通情報プロバイダ。

【図2】



【図3】



【図4】

